

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	614 つくば市環境審議会運営事業					
予算科目	01-040107-11 環境政策に要する経費			担当部課	生活環境部環境政策課	
市長公約				係名	計画管理係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	環境基本法 つくば市環境基本条例 つくば市環境審議会条例			SDGs	07エネルギーをみんなにそしてクリー	
					13気候変動に具体的な対策を	
					15陸の豊かさを守ろう	

事業の概要

対象	市民
目的	環境保全に関する条例や計画の策定、改廃の際に内容や原案について調査審議するため。
概要 (取組内容)	「第3次つくば市環境基本計画」等の事業報告を行い、環境審議会委員から御意見を伺う。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	300	300	300	300	1,050	
	決算額	(千円)	0	82	144	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	82	144	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,360	706	1,448	1,395	1,395	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.10	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	8.75	35.00	13.50	13.50
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	令和5年市民委員の公募
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	—	
成果	令和3年度における第3次つくば市環境基本計画の実績報告等を行い、審議会委員の意見を各担当課へフィードバックして令和4年度の事業計画へ反映した。また、令和4年度は、第5次つくば市きれいなまちづくり行動計画の中間評価を行い、審議会委員の意見を各担当課へフィードバックした。	
課題	業務	第3次つくば市環境基本計画については、環境審議会において前年度の事業実績を報告しているが、当年度の事業内容も報告する必要がある。
	組織、予算等	—
改善目標	前年度の事業実績及び当年度の事業内容を報告することにより、事業を円滑に進める。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	615 つくば市環境白書作成事業					
予算科目	01-040107-11 環境政策に要する経費			担当部課	生活環境部環境政策課	
市長公約				係名	計画管理係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市環境基本条例			SDGs		

事業の概要

対象	市民
目的	つくば市の環境の状況、環境保全に関する施策の実施状況を広く市民や事業者公表するため。
概要 (取組内容)	前年度のつくば市の環境に関するデータやつくば市環境基本計画にある関連施策の進捗状況を関係各課から取りまとめて作成し、ホームページにて公表する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	220	308	0	0	0	
	決算額	(千円)	99	264	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	99	264	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,363	706	2,078	2,052	2,052	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.10	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	1.00	8.75	14.00	3.50	3.50
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	令和4年度の環境白書は、業務委託せずに昨年度のフォーマットを編集して作成したが、問題なく業務を行うことができた。	
成果	第3次つくば市環境基本計画の策定時における評価指標において、現状の数値と目標値を比較できるようにした。また、施策の柱に基づき、各課事業を掲載することにより、進捗状況を把握できるようにした。第3次つくば市環境基本計画の実績や市内の現況を記載した令和3年度版環境白書を市ホームページに公表した。	
課題	業務	市ホームページへの公表が11月下旬となったため、時期を早める必要がある。
	組織、予算等	—
改善目標	令和5年度は9月中旬に公表できるようにする。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	616 環境基本計画進行管理事業					
予算科目	01-040107-11 環境政策に要する経費			担当部課	生活環境部環境政策課	
市長公約				係名	計画管理係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	第3次つくば市環境基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市環境基本条例			SDGs	07エネルギーをみんなにそしてクリー	
					13気候変動に具体的な対策を	
					15陸の豊かさを守ろう	

事業の概要

対象	市民、市職員					
目的	目指すべき将来像「豊かなつくばの恵みを未来につなぐ持続可能都市」の実現に向けて、環境施策の実効性を確保するため。					
概要 (取組内容)	第3次環境基本計画に掲げる関連施策に該当する事業の目的・目標について、関係各課に事業進捗管理票の提出を依頼し、進捗管理を行う。					

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	46	21	23	23	7,023	
	決算額	(千円)	112	6	13	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	112	6	13	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,112	1,410	1,460	1,398	12,503	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.20	0.20	0.20	1.80
		正職員時間外勤務	(時間)	29.00	17.50	40.00	14.50	100.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	環境審議会における令和3年度つくば市環境基本計画（環境白書を含む）の事業報告

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	環境基本計画掲載事業の中には、施設の継続的な運用など、進捗管理票の作成になじまない事業が含まれていたことから、進捗管理票の対象事業を見直し、進捗管理になじまない事業は進捗管理票の作成を不要とした。
成果	進行管理の目的や環境基本計画に実績を転記することを考慮し、年度当初に進行管理票を作成した。また、5月に環境基本計画掲載事業の主管課に対して、令和4年度事業計画の作成を依頼し、環境管理委員会で事業計画の確認を行った。また、事業の進捗管理を目的として8月に環境審議会を開催し、9月の環境管理委員会で、審議会で頂戴した意見のフィードバックを行った。
課題	業務 環境審議会において、前年度の事業報告は行っているが、当年度の事業内容等は報告していないため、PDCAサイクルがうまく機能していない。 組織、予算等 —
改善目標	各担当課へ前年度の事業実績と当年度の目標設定等の作成を早めに依頼する。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	617 つくば市役所環境負荷低減事業					
予算科目	01-040107-11 環境政策に要する経費			担当部課	生活環境部環境政策課	
市長公約				係名	計画管理係	
戦略プラン				新規・継続	新規	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画				事業期間	期間限定複数年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	13気候変動に具体的な対策を	
					14海の豊かさを守ろう	
					15陸の豊かさを守ろう	

事業の概要

対象	市職員
目的	つくば市役所が行う事務事業からの環境影響を継続的に少なくするため。
概要 (取組内容)	課長級、出先機関の長級、新規採用職員を対象として環境法令、地球温暖化対策に関する研修を行う。 また、グリーン購入を推進することで間接的な環境影響を小さくする。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	777	814	902	28	28	
	決算額	(千円)	675	628	640	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	675	628	640	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,403	706	1,485	1,362	1,362	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.10	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	1.00	8.75	50.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	環境法令の逸脱 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	つくば市役所でIS014001で管理の対象となっていた環境法令について、逸脱がないようにする。						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	—	
成果	9月に動画配信形式で各課の長及び出先機関の長を対象に環境法令遵守と地球温暖化対策に関する研修を実施した。10月に新規採用職員向けの環境法令遵守及び地球温暖化対策に関する研修を実施した。また、つくば市グリーン購入推進方針では「設備」を対象としていなかったが、昨年度に実施した環境省との協議結果をもとに、令和5年度から対象とできるように推進方針の改定案を作成した。	
課題	業務	研修の対象は、各課の長、出先機関の長及び新規採用職員に限られるため、周知方法を工夫する必要がある。
	組織、予算等	—
改善目標	環境法令に関する研修は実施せず、職員全員が法令を学べるように、既存の研修資料を整理して、情報の共有を図る。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	統合	
理由	各課及び出先機関の長、新任職員を対象とした研修は全体としては実施せず、各法令等の主管課が庁内に周知徹底することとするため。また、市、ISO14001の取組の経験やこれまでの研修の取組をもとに、所属で職員に研修することとするため。	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	618 クリーンエネルギー機器等購入補助事業					
予算科目	01-040107-23 低炭素な街づくりの推進に要する経費			担当部課	生活環境部環境政策課	
市長公約				係名	推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）			事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくばクリーンエネルギー機器設置事業補助金及びクリーンエネルギー自動車購入補助金交付要綱			SDGs	07エネルギーをみんなにそしてクリーン	
					09産業と技術革新の基盤をつくろう	
					11住み続けられるまちづくりを	
					13気候変動に具体的な対策を	

事業の概要

対象	市民					
目的	機器設置費用の一部を補助することで、クリーンエネルギー機器を普及させ、家庭部門におけるCO2排出削減を図り地球温暖化防止に寄与する。					
概要 (取組内容)	クリーンエネルギー機器設置及びクリーンエネルギー自動車購入者を対象に補助金を交付する。					

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	15,700	12,000	12,000	27,200	27,200	
	決算額	(千円)	12,080	10,610	11,700	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	5,000	3,100	3,900	0	0
		その他	(千円)	7,080	7,510	7,800	0	0
人件費	人件費計	(千円)	4,916	5,125	4,611	4,427	4,427	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.70	0.75	0.65	0.65	0.65
		正職員時間外勤務	(時間)	63.50	0.00	75.15	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	クリーンエネルギー機器補助件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	220.0	150.0	200.0	200.0	200.0	200.0
実績	229.0	230.0	196.0	198.0	0.0	0.0	
指標の概要	クリーンエネルギー機器(蓄電池、燃料電池)の補助件数						

2	指標名	クリーンエネルギー自動車補助件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	45.0	21.0	43.0	43.0	23.0	23.0
	実績	17.0	15.0	24.0	78.0	0.0	0.0
	指標の概要	クリーンエネルギー自動車(電気自動車、燃料電池車、ビークルトゥホーム)の補助件数					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	市民ニーズに合わせた補助メニューに修正するため、R 5年度の補助金交付要綱を改正した。	
成果	<p>クリーンエネルギー機器設置及びクリーンエネルギー自動車購入者に対し、補助金を交付することで、温室効果ガスの削減を図った。</p> <p>〔補助実績〕蓄電池：177件、燃料電池：21件、電気自動車：70件、V2H：8件</p> <p>〔温室効果ガスの削減量〕蓄電池：約115t-CO2、燃料電池：約25t-CO2、電気自動車：66t-CO2</p>	
課題	業務	—
	組織、予算等	国、県等の補助金制度を活用し、財源確保に努める。
改善目標	市民ニーズに合わせた補助メニューを設定できるように補助金を見直し、活用を検討する。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	市民ニーズやクリーンエネルギーの普及を促進するため。	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	619 新エネルギー等普及促進事務					
予算科目	01-040107-23 低炭素な街づくりの推進に要する経費			担当部課	生活環境部環境政策課	
市長公約				係名	推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	07エネルギーをみんなにそしてクリー	
					12つくる責任つかう責任	
					13気候変動に具体的な対策を	

事業の概要

対象	市民、事業者、つくば環境スタイルサポーターズ会員					
目的	市民の環境配慮活動の意識啓発を推進し、学んだ内容を市民や事業者が実生活や事業活動で実践することにより、地域の温室効果ガス排出の抑制を図る。					
概要 (取組内容)	次世代エネルギーパーク見学会の開催（親子対象：8月実施）。					

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	313	286	169	169	169	
	決算額	(千円)	50	125	150	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	50	125	150	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,040	3,075	2,403	2,384	2,384	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.45	0.35	0.35	0.35
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	7.45	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	参加者へのアンケート実施
評価、検証	—

指標の推移

指標名	参加者数 (人)						活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1	目標値	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0
	実績	40.0	0.0	10.0	10.0	0.0	40.0
指標の概要	次世代エネルギーパーク見学会の参加者数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新型コロナウイルス感染症への配慮から、見学場所の新規開拓は行わなかった。	
成果	次世代エネルギーパーク見学会を開催した。 実施日：8月3日（10名参加） 見学先：原子力科学館及び北越コーポレーション株式会社バイオマス発電所	
課題	業務	幅広い視点で環境について学ぶことができる見学施設を新たに開拓する必要がある。
	組織、予算等	—
改善目標	環境意識の啓発が図れる見学会を開催する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	2	国、県、民間等で事業を担うことが可能である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	621 EV等普及促進事業					
予算科目	01-040107-23 低炭素な街づくりの推進に要する経費			担当部課	生活環境部環境政策課	
市長公約				係名	推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	07エネルギーをみんなにそしてクリー	
					12つくる責任つかう責任	
					13気候変動に具体的な対策を	

事業の概要

対象	市民
目的	電気自動車等の低炭素車への転換を促し、自動車の走行に伴う温室効果ガス排出を抑制し、市域における電気自動車の利便性の向上を図る。
概要 (取組内容)	市域3か所（つくば市役所、筑波交流センター及び荃崎交流センター）に設置した急速充電器の適切な管理。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	3,791	3,737	4,099	8,674	0	
	決算額	(千円)	2,906	2,788	2,823	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,906	2,788	2,823	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,040	2,050	2,058	2,043	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.30	0.30	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	6.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	急速充電器利用件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	6,000.0	6,200.0	6,200.0	6,200.0	6,200.0	6,200.0
	実績	6,347.0	6,267.0	5,285.0	3,746.0	0.0	0.0
	指標の概要	市内3箇所(つくば市役所、筑波交流センター、荃崎交流センター)における急速充電器の利用回数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	充電器設置準加盟店契約において、メンテナンスを含めた契約延長手続きを行った。	
成果	市内3か所（市庁舎、筑波交流センター及び荖崎交流センター）に設置した電気自動車用急速充電器の維持管理を実施した。	
課題	業務	—
	組織、予算等	—
改善目標	電気自動車用急速充電器（市内3か所）の適切な管理に努める。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	2	国、県、民間等で事業を担うことが可能である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	625 地球温暖化対策実行計画（区域施策編）推進事業					
予算科目	01-040107-13 地球温暖化対策に要する経費			担当部課	生活環境部環境政策課	
市長公約				係名	計画管理係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）			事業期間	毎年度	
根拠法令等	地球温暖化対策の推進に関する法律			SDGs	07エネルギーをみんなにそしてクリー	
					12つくる責任つかう責任	
					13気候変動に具体的な対策を	

事業の概要

対象	市民、事業所					
目的	市域における地球温暖化対策を推進し、温室効果ガス排出量を削減するため。					
概要 (取組内容)	つくば3Eフォーラムや企業、大学・研究機関、他自治体、県などと連携して、組織を超えた関係者による事業の検討、研究、企画等を進めて、つくば市域における地球温暖化対策を誘導する。 また、地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の進捗管理を行う。					

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	162	279	241	9,623	7,692	
	決算額	(千円)	0	70	72	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	70	72	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	12,255	9,161	9,342	19,418	11,438	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.80	1.30	1.30	2.60	1.50
		正職員時間外勤務	(時間)	6.00	113.75	200.00	700.00	500.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	地球温暖化対策進捗管理懇話会の開催

指標の推移

1	指標名	新たな施策の検討 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	3.0	4.0	4.0	2.0	0.0
	実績	0.0	2.0	4.0	3.0	0.0	0.0
	指標の概要	つくば市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）に掲載された施策の具体化を検討する。					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	産業技術総合研究所、国立環境研究所に対して脱炭素の取組に向けた課題の共有、今後の協働を目的として、特別職とともに協議を行った。また、産業技術総合研究所、国立環境研究所、筑波大学に対して、具体的な協働事業実施に向けて協議を行った。
成果	昨年度検討を行ったカーシェアリング事業を6月から市役所駐車場で開始した。市民の行動変容の促進などを目的として気候市民会議に関する協議を国立環境研究所等と行い、事業計画の検討を行った。環境省「脱炭素先行地域事業」について、2月に環境省に応募した。7月につくば市地球温暖化対策実行計画進捗管理懇話会を行い、事業所管課に懇話会意見のフィードバックを行った。
課題	<p>業務</p> <p>市役所が行動するだけでは、2050年度ゼロカーボンの達成は難しく、市域の脱炭素化には、市域の事業者の能動的な対策が促進されるような働きかけが必要である。</p> <p>組織、予算等</p> <p>温室効果ガス削減の取組は、様々な分野に渡り、その検討、実施、効果測定には継続的な労力や予算、知見などの資源が必要とされる。</p>
改善目標	公的研究機関や教育機関に対して、脱炭素化に向けた協働の働きかけを行う。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	626 筑波山自然環境教育事業						
予算科目	01-040107-12 環境教育に要する経費				担当部課	生活環境部環境政策課	
市長公約	67				係名	推進係	
戦略プラン	II-6	1	2	体験型の身近な環境教育事業		新規・継続	継続
	IV-4	4	1	持続可能な開発のための教育の推進		事業分類	自治事務（任意）
						事業体制	一部委託
個別計画	第3次つくば市環境基本計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし				SDGs	13気候変動に具体的な対策を	
						14海の豊かさを守ろう	
						15陸の豊かさを守ろう	

事業の概要

対象	市民
目的	筑波山の植物や水環境、山ろく部の自然環境及び市の中心部に残る森林等について知る機会や市内の豊かな自然を保全する意義を考える機会を提供し、豊かな自然環境の保全に対する意識の向上を図る。
概要 (取組内容)	自然環境に関する観察会等の開催

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	2,149	1,747	1,383	1,419	1,419	
	決算額	(千円)	346	1,324	858	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	346	1,324	858	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	4,760	4,966	3,844	4,767	4,767	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.70	0.70	0.55	0.70	0.70
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	74.50	40.05	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	参加者へのアンケート実施
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	自然環境教育事業参加者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	実績	114.0	41.0	82.0	216.0	0.0	0.0
	指標の概要	(個別施策II-6-①身近な自然を楽しむ環境づくり) (個別施策IV-4-④低炭素化の推進) 自然環境教育事業への参加者数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	つくば市環境マイスターと事業を企画・実施したほか、ジオパーク室との連携事業を実施し、自然環境について学ぶ機会を提供した。	
成果	「里山ウォーク」(5/15参加者15名)、「稚魚放流」(6/24栄小学校：参加者49名、7/1大曾根小学校：参加者96名)、「谷津田の生きもの調査」(7/16参加者5組10名)、「桜川探検隊(カヌー)」(8/23参加者5組11名)、「桜川探検隊(クリスマスリース)」(11/13参加者11名)、「里山散策と木の葉のスケッチ」(11/20参加者2組4名)、「つくば市周辺の『自然』を感じて・学ぶツアー」(3/4参加者11組20名)	
課題	業務	参加者を増やすため、参加意欲を高めるプログラムの提供や情報発信の工夫が必要である。
	組織、予算等	—
改善目標	参加意欲が高まる環境プログラムを提供し、ホームページやメールマガジンのほか、SNSを活用して情報を発信していく。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	627 つくば市環境マイスター育成事業						
予算科目	01-040107-12 環境教育に要する経費				担当部課	生活環境部環境政策課	
市長公約					係名	推進係	
戦略プラン	II-6	1	3	次世代の担い手育成事業		新規・継続	継続
						事業分類	自治事務（任意）
						事業体制	職員のみ
個別計画	第3次つくば市環境基本計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし				SDGs	07エネルギーをみんなにそしてクリー	
						12つくる責任つかう責任	
						13気候変動に具体的な対策を	

事業の概要

対象	マイスター認定者、市民
目的	既存の環境マイスター認定者の活用事業としてマイスター認定者が市の環境事業に関わることにより、マイスター認定者の活動の場を広げることで、環境活動のリーダー的役割を担う後押しをする。
概要 (取組内容)	自然環境教育事業（里山ウォーク）の実施。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	81	170	47	91	91	
	決算額	(千円)	0	39	41	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	39	41	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,068	2,408	2,086	2,043	2,043	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.35	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	11.25	6.25	17.45	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	1級認定者の延べ人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0
	実績	28.0	28.0	28.0	28.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策II-6-①身近な自然を楽しむ環境づくり) 1級認定者数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	つくば市環境マイスターの会と連携し、筑波山自然環境教育事業「里山ウォーク」を開催し、ガイドとして活躍できる場を提供した。	
成果	・筑波山自然環境教育事業「里山ウォーク」の実施（1回）	
課題	業務	つくば市環境マイスターが自ら環境に関する啓発及び行動できる場を提供する必要がある。
	組織、予算等	—
改善目標	つくば市環境マイスターが環境に関する啓発活動や学べる機会等を検討する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	628 つくば環境フェスティバル事業						
予算科目	01-040107-12 環境教育に要する経費				担当部課	生活環境部環境政策課	
市長公約					係名	推進係	
戦略プラン	II-6	1	4	誰もが自然を学べる場の提供		新規・継続	継続
	IV-4	4	1	持続可能な開発のための教育の推進		事業分類	自治事務（任意）
						事業体制	一部委託
個別計画	つくば市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）				事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし				SDGs	04質の高い教育をみんなに	
						12つくる責任つかう責任	
						13気候変動に具体的な対策を	

事業の概要

対象	市民、環境フェスティバル来場者
目的	子どもから大人までが参加可能な環境イベント等を通して、事業者や市民の環境配慮活動の意識啓発を推進する。
概要 (取組内容)	環境フェスティバルの企画立案及び運営の実施。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	3,668	0	4,018	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	3,495	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	3,495	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,040	0	2,872	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.00	0.40	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	60.40	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	無	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

指標名	来場者数 (人)						成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1	目標値	15,000.0	15,000.0	15,000.0	15,000.0	0.0	0.0
	実績	17,000.0	0.0	0.0	10,495.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策II-6-①身近な自然を楽しむ環境づくり) (個別施策IV-4-④低炭素化の推進) つくばサイエンスコラボ(つくば環境フェスティバル)の来場者数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	環境フェスティバル（つくばサイエンスコラボ2022）を開催し、市民や事業者の環境配慮活動の発表の場を提供することにより、環境啓発の推進を図った。	
成果	環境フェスティバル（つくばサイエンスコラボ2022）を開催した。 開催日：11月12日、来場者：10,495人	
課題	業務	環境に関心のない方への啓発を行うことができなかった。
	組織、予算等	費用対効果を考慮する必要がある。
改善目標	-	

評価

市民ニーズ	2	今後は減少が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	今年度で事業が終了する。
優先度	-	今年度で事業が終了する。

方向性

方向性	廃止
理由	市民ニーズ、事業内容及び費用対効果等を総合的に判断したため。

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	620 つくば環境スタイルサポーターズ事業						担当部課	生活環境部環境政策課
予算科目	01-040107-23 低炭素な街づくりの推進に要する経費						係名	推進係
市長公約								
戦略プラン	IV-4	1	1	食品ロス削減に向けた意識啓発			新規・継続	継続
	IV-4	4	1	持続可能な開発のための教育の推進			事業分類	自治事務（任意）
							事業体制	職員のみ
個別計画	特になし						事業期間	毎年度
根拠法令等	特になし						SDGs	07エネルギーをみんなにそしてクリー
								12つくる責任つかう責任
								13気候変動に具体的な対策を

事業の概要

対象	市民
目的	環境に関するイベント等の啓発活動を行うことにより、つくば環境サポーターズ会員を中心とした市民の環境意識の向上を図る。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・ニュースレターやSNS等で市の環境関連情報の提供や環境に関するイベントの実施。 ・提供する事業：グリーンカーテンコンテスト、ゴーヤ苗配布、エコキッキング

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	2,897	1,309	1,420	1,421	1,421	
	決算額	(千円)	1,172	682	385	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,172	682	385	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	4,783	4,826	2,076	2,043	2,043	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.70	0.70	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	9.25	17.00	13.30	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	参加者へのアンケート
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	サポーターズ会員数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	9,500.0	10,000.0	10,200.0	10,300.0	10,400.0	10,500.0
	実績	9,553.0	9,650.0	9,917.0	10,367.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策IV-4-①食品ロス削減に向けた意識啓発) (個別施策IV-4-④低炭素化の推進) 個人会員数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	様々なツールを活用した情報発信を検討した。	
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・サポーターズニュース発行（7月、9月、11月） ・グリーンカーテンコンテスト ・ゴーヤ苗配布（5/11及び5/12：2,000株） ・エコクッキング（会員向）8月：4組8名参加、10月：9組12名参加 	
課題	業務	SNSの効果的な発信方法を工夫する。
	組織、予算等	—
改善目標	イベントなどへの参加意欲を向上させるため、タイトルなどを分かりやすい表現とし、ホームページやメールマガジンのほか、SNSを活用し環境関連情報を発信していく。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続	
理由	—	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	622 コミュニティ型低炭素モデル街区整備事業					
予算科目	01-040107-23 低炭素な街づくりの推進に要する経費			担当部課	生活環境部環境政策課	
市長公約	79			係名	推進係	
戦略プラン	IV-4	4	2	低炭素なまちづくり（建物・街区）の推進	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）				事業期間	毎年度
根拠法令等	つくば市低炭素ガイドラインに基づく認定補助金交付要項				SDGs	07エネルギーをみんなにそしてクリー
						12つくる責任つかう責任
						13気候変動に具体的な対策を

事業の概要

対象	市民
目的	環境配慮型住宅の整備やHEMSを通じたエネルギーの可視化などを行う低炭素モデル街区を形成し、成果を発信することで、低炭素まちづくりの面的な普及促進を図る。
概要 (取組内容)	つくば市低炭素（建物・街区）ガイドラインに基づく認定事業及び補助要項に基づく補助金の交付。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	28,044	23,044	23,044	22,011	22,011	
	決算額	(千円)	24,700	21,800	22,200	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	24,700	21,800	22,200	0	0
人件費	人件費計	(千円)	4,760	5,139	4,568	4,427	4,427	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.70	0.75	0.65	0.65	0.65
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	5.50	57.40	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

指標名	低炭素モデル街区の街区数 (街区)					活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策IV-4-④低炭素化の推進) 環境配慮型住宅の整備やHEMSを通じたエネルギーの可視化等を行う街区。同一事業として行う複数区画のまとまりを1街区として当該目標年度に建築が開始された街区の数					

2	指標名	つくば市低炭素ガイドラインの認定住宅数 (戸)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	55.0	55.0	55.0	55.0	55.0
	実績	67.0	83.0	111.0	111.0	0.0	0.0
	指標の概要	つくば市低炭素ガイドラインに基づく低炭素住宅認定戸数					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	R 5 年度補助要綱において、手続きの簡略化等の見直しを行った。	
成果	低炭素ガイドラインに基づく補助金を次のとおり交付した。 戸建レベル3：111件	
課題	業務	—
	組織、予算等	—
改善目標	市民ニーズに合わせた補助制度にするため、必要に応じて要綱等の見直しを行う。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	623 地球温暖化対策実行計画（事務事業編）推進事業					
予算科目	01-040107-13 地球温暖化対策に要する経費			担当部課	生活環境部環境政策課	
市長公約	79			係名	計画管理係	
戦略プラン	IV-4	4	3	公共施設の低炭素化		新規・継続
						継続
						事業分類
						自治事務（義務）
						事業体制
						一部委託
個別計画	つくば市役所地球温暖化対策実行計画（事務事業編）			事業期間	毎年度	
根拠法令等	地球温暖化対策の推進に関する法律			SDGs	07エネルギーをみんなにそしてクリー	
					12つくる責任つかう責任	
					13気候変動に具体的な対策を	

事業の概要

対象	公共施設
目的	つくば市役所の全ての事務事業活動によって排出される温室効果ガスの排出量を削減する。
概要 (取組内容)	つくば市役所地球温暖化対策実行計画（事務事業編）に基づき、公共施設の省エネルギー化、再生可能エネルギーの活用により、公共施設から排出される温室効果ガスを削減する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	117,417	3,880	41,289	79,213	58,773	
	決算額	(千円)	114,699	2,932	24,959	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	9,586	1,221	24,959	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	101,112	0	0	0	0
		その他	(千円)	4,001	1,711	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,495	8,457	17,448	10,949	7,299	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.20	2.30	1.50	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	283.00	105.00	730.00	300.00	200.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	省エネ診断受診件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
	実績	1.0	4.0	3.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策IV-4-④低炭素化の推進) 省エネ改修に向けて、専門家による省エネ又は節電診断を受ける。						

2	指標名	つくば市CO2削減量 (t-CO2)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	50.0	20.0	50.0	50.0	50.0
	実績	0.0	88.0	32.0	300.0	0.0	0.0
	指標の概要	公共施設を省エネ設備に更新し、低炭素化を図る。					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	再生可能エネルギー設備導入調査業務についてプロポーザル公募を行うことで、民間企業の専門的な知見を活用した効果的な調査手法を複数抽出し、その中でつくば市に適した手法を選択することが可能となった。	
成果	第3次つくば市役所地球温暖化対策実行計画（事務事業編）を改定して、国の目標に貢献できる市の目標を設定するとともに、照明のLED化や公用車の低炭素化など具体的な手法や指標を記載した。また、10月からサステナスクエア焼却施設発電設備で発電した電力の41公共施設への自己託送を行い、温室効果ガスと電力料金の削減に繋げた。	
課題	業務	公共施設の新築や改修時、機器入替時に省エネ化や再エネ設備導入を依頼しているが、一部導入徹底できないものがある。
	組織、予算等	新たな計画により照明のLED化や公用車の低炭素化など具体的な手法や指標を記載したが、工事及び設計予算の増額、設計や施工担当課の事務負担の増加が想定され、その解決手段が現状では想定できない。
改善目標	新たな計画の周知を徹底するために、特別職を中心とした組織を設置して、業務の計画の推進・進捗確認を行うこととする。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—